

東京都議会議員 (品川区選出)

もりさわ 恭子

きょうこ

都議会レポート

2018年1月
VOL.3



発行：都民ファーストの会 東京都議団
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03-5320-7272 FAX 03-5388-1901

森澤恭子プロフィール

1978年11月16日生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
民間企業でキャリアをつむ。2017年7月の東京都議会議員選挙で初当選。

「ふるい都議会を あたらしく！」

議会改革が 大きく前進！

- ✓ 議会のペーパーレス化と全面禁煙が決定！
- ✓ 政務活動費の飲食、新年会への支出禁止が決定！
- ✓ 議員公用車の大幅な削減が決定！
- ✓ 常任委員会のインターネット中継の実施が決定！

議会改革検討委員会にて、以上の項目が決定し、議会改革が大きく前進しました。

✓ 議会のペーパーレス化と全面禁煙

都議会では毎日山のような紙資料が配布され、本会議の資料だけで年間43万枚に上ります。これに各局から配布される資料を合わせた枚数は数知れません。こうした紙資料を電子化することによって、紙の無駄遣いを失くすことができます。12月7日の議会改革検討委員会では、まずは**本会議からペーパーレス化およびIT化を順次実施していくことが決定**しました。セキュリティ対策や使用端末などを検討した後、すみやかに実現してまいります。

また、禁煙が徹底されていなかった**議会棟についても、全面禁煙が決定**しました。

✓ 政務活動費の飲食、新年会への支出禁止

政務活動費の支出については、全国の地方議会でも度々問題になっています。他党派では、高級な弁当や新年会の会費などに政務活動費を充てているケースが散見されてきました。このような使い方は都民の感覚からは乖離していることから、都民ファーストの会東京都議団は都議会のルールよりも厳しい自主基準をもうけ、当初より、政務活動費の飲食や会費への支出は禁止しています。2回にわたる議会改革検討委員会で、**会議や視察・研修、グループ活動に伴う飲食経費や宿泊に伴う食事代、議員連盟などに支払う継続的な会費への充当、そして新年会への支出も禁止**となりました。

✓ 議員公用車の大幅な削減

都議会には現在22台の議員公用車が存在しています。今回、議長・副議長等の公務に必要最低限の台数を残した、13台の議員公用車の廃止が決まりました。加えて、公用車の用途として定められていた「その他議会活動」の項目を削除し、使用基準を厳格化しました。さらに、**使用状況を定期的にホームページ上で公開**することとし、都民のみならず見える運用に改めました。今後も使用の実態に基づいて、不断の見直しを行ってまいります。

✓ 常任委員会のインターネット中継

インターネット中継については、現在、都議会の委員会室には中継用の設備がない一方、15もの委員会室があり、中継設備の導入によるコストもきちんと検証する必要があります。そこで、まずは**平成30年度上半期の総務委員会で試行中継を実施**し、その後他の委員会にも展開していく方針です。



議会改革検討委員会の様子



【政務活動費】とは？ 議員が行う調査研究、広報活動などの経費の一部として会派に交付されるもの。

【常任委員会】とは？ 広範囲にわたる案件に対応するため、専門的かつ詳細に審査する委員会が設置されます。常任委員会には、総務、財政、文教、都市整備、厚生、経済・港湾、環境・建設、公営企業、警察・消防の9つがあり、議員は一人1委員会に所属をします。

Topics 1 「自画撮り」被害を防ぐ条例が成立！ ～2018年2月に全国初の施行へ

SNSなどで知り合った相手から自分で撮影した裸の画像を送るよう求められる、いわゆる「自画撮り」の被害を防ぐための罰則付きの条例、青少年の健全な育成に関する条例の一部を改正する条例が可決しました。

18歳未満の子どもに対し、画像を送るよう求めた段階で取り締まり、処罰をされます。2018年2月から施行される予定で、全国初となります。



第4回定例会の様子

Topics 2 「家族の看護や介護、出産補助」が議会欠席理由に

「東京都議会会議規則」を改正し、家族の看護や介護、配偶者の出産補助などを欠席理由として新たに明記することで、議会において育児などとの両立を進める第一歩とすることができました。

現行の規則では、「疾病、出産、その他の事故」が欠席理由とされており、病気や出産以外は、「その他の事故」扱いとされてきました。都民ファーストの会東京都議団でも、2名の女性議員が出産し、議会における子育て環境を進めることで、子育て支援や女性活躍につなげる取り組みを積極的に進めていきたいと考えています。



代表質問での小池百合子都知事

Topics 3 LGBTなどに対する差別禁止を条例化へ

代表質問において、都民ファーストの会 東京都議団は「ヘイトスピーチ」や、「LGBTなどの性的マイノリティへの差別」が国際的な課題となっていることを指摘し、オリンピック憲章ではいかなる差別も禁止されていることに触れて、オリンピック・パラリンピック開催都市である東京においてもこの精神を実現していく必要性を訴えました。

これに対し、小池百合子都知事は「オリンピック憲章の考え方は、ダイバーシティの実現に資するもの。このため、そこで掲げられた理念を東京の街の隅々にまで行き渡らせ、都

民の皆様と意識を共有するために条例化に向けた検討をするように指示した。都民の皆様とともに、多様性が尊重され、温かく、優しさに溢れる都市を作っていく」と答弁しました。

都民ファーストの会東京都議団は、東京都と共に、あらゆる差別をなくすための条例の実現に向けて取り組んでまいります。

もりさわ恭子都議、都市整備委員会で品川区内の計画について質疑

11月28日に行われた都市整備委員会において、もりさわ恭子議員は、戸越5丁目の都市計画（戸越公園駅周辺の計画）について、新たに整備される道路が、商店街にふさわしい、子どもから高齢者まで地域の方々が利用しやすい、にぎわいのあるものとなることへの期待と地元の方々が待ち望んでいる鉄道の立体化の検討が進んでいくことを要望しました。

また、大崎三丁目地区の再開発（シンクパーク北側）について、計画の具体化にあわせて、準備組合が周辺住民等への説明を丁寧に行っていくとともに、都としても、大崎副都心の更なる発展に向けて、大崎駅周辺の街づくりを着実に進めるよう要望しました。



都市整備委員会でのもりさわ恭子都議の質疑の様子



【都市整備委員会】とは？

都市整備局を所管し、都市計画、再開発、道路、交通、住宅、基地対策など幅広い分野を担当しています。

特に、防災まちづくりは、重要な課題です。また、2020東京大会とその後を見据えた東京のあるべき姿を議論していきます。

もりさわ恭子事務所

〒141-0032 東京都品川区大崎5-6-12 小出ビル201

Tel 03-5759-4555 Fax 03-5759-4556 Mail info@kyokomorisa.jp

都議会、都政へのご意見・ご要望をお聞かせください。